

地域と共にある学校づくり

# 信州型コミュニティスクール

北信地区活動だより

NO5 平成30年11月1日 北信教育事務所生涯学習課 文責：指導主事 西澤 慎治

信州型コミュニティスクールの取組がスタートし6年目を迎えました。北信地区では、国のコミュニティ・スクールを含め、すべての小・中学校で信州型コミュニティスクール（以下、「信州型CS」）の仕組みが整い、それぞれの学校で地域の特色や地域とのつながりを生かした多様な取組が行われています。

そこで、各校の取組の情報を共有していただくために、「信州型コミュニティスクール北信地区活動だより」を定期的に発行し、これまでの学校訪問等をもとに各校の取組事例を紹介していきます。ご参考にしていただければ幸いです。

井上小



## 「音楽会合奏サポート支援」

須坂市立井上小学校

井上小学校では、今年から音楽会に向けての合奏練習に、ボランティアの皆さんが参加しています。

訪問した日は、4年生のステージ練習に、2名のボランティアの方々が参加されました。パート練習では、それぞれアコーディオン、木琴の子どもたちの活動を見守り、サポートされていました。音楽専科の先生、担任の先生と適宜相談し合い、どのパートやどの子をどのようにサポートするか確認しながら進めていました。学級担任、音楽専科の先生方に、ボランティアの皆さんが加わることで、よりきめ細かに子どもたちのサポートができる体制が整っていました。

ボランティアのお一人Aさんは、井上小の元保護者の方で、調理実習ボランティアの募集をきっかけにボランティアをはじめ、今年から新たに音楽学習支援にも参加されています。継続して、サポートに入ることによって、子どもが日々成長していくことがわかり、感動の毎日とのこと。「先生方と子どもの成長を喜び合えることが何よりうれしいです」とお話しされていました。

子どもへの願いを共有し共に育てる、共に成長を喜び合う。まさに学校と地域がパートナーとなつての活動となっていました。





## 「低学年の給食配膳支援」

千曲市立五加小学校

五加小学校では、習字の支援や草取り支援など以前からボランティアをされていた皆さんが、昨年度より低学年の配膳のサポートをされています。すでに、学校に入ってきてくださっている皆さんなので、子どもたちへのかかわり方が大変上手で、過度な手助けをせず、子どもにまかせるところはまかせて、温かく見守ったり汁物の分量をアドバイスしたりしていました。

担任の先生に話を伺うと、「子どもたちは、地域の皆さんに見守られながら、安心して給食の準備をし、時間に追われることなくゆっくりと給食を食べることができており、小学校生活をスムーズにスタートすることができています」とのことでした。



子どもたちの配膳をボランティアの皆さんがサポートされているとき、担任の先生が連絡帳に目を通したり子どもに声をかけ個別指導したりする姿がありました。10分程度の時間かもしれませんが、給食配膳中、担任の先生1人ではこの時間を生み出すことはなかなかできません。ボランティアの皆さんに安心してお願いできる環境が日常的に整っており、先生方とボランティアの皆さんの信頼関係、子どもを共に育むパートナーの関係が築けているからこそできる活動であると感じました。

## 五加小学校の工夫を紹介！「活動の見える化」



五加小学校の廊下には、活動写真やボランティアの皆さんの顔写真を掲示されています。地域の皆さんを身近に感じることのできるすてきな取組ですね。



学校支援ボランティアの活動写真



ボランティアの皆さんの顔写真

地域とともにある学校づくりの充実に向けて、学校や地域に出向いての信州型CSの基礎研修や実践事例の紹介などをします。お気軽に連絡していただけたいと思います。

■■お問い合わせ先■■

北信教育事務所生涯学習課 〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1  
Tel : 026-234-9552 E-mail : [hokushinky@pref.nagano.lg.jp](mailto:hokushinky@pref.nagano.lg.jp)